

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 「誰も一人ぼっちにしない、誰も排除しないまち」 SDGs × 阪南市



阪南市ゼロカーボンシティ宣言

令和2年10月26日、菅義偉首相は所信表明演説で、国内の温暖化ガスの排出を2050年までに「実質ゼロ」とする方針を表明されました。

阪南市は市街地や住宅地を囲むように、波静かな海と緑豊かな山林が近接しているため、海・山を中心とした自然環境に恵まれています。そのような阪南市においても気候変動に対する取組は、私たち一人一人が避けることのできない喫緊の課題と認識しています。

平成30年9月、近畿地方に被害をもたらした台風21号により、南海本線尾崎駅の駅舎が全焼し、多くの家屋が被害をうける等、阪南市民に甚大な被害をもたらしました。

私たちの世代のライフスタイルによって、子ども・孫の将来の世代が、今、私たちが経験している豪雨災害等に遭遇しないよう、私たちは今できることに全力で取り組む必要があります。

以上のことから、阪南市は、市民・事業者等と一体となって、少しでも良い環境を次世代に引き継ぐため、2050年までに市内の二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦をすることを表明します。



令和3年2月5日

阪南市長 水野 謙二